

# 伊万里市黒川町防災キャンプ (一泊二日) に参加して

## 武雄河川事務所 最近の話題

平成27年8月7日(金)から8月8日(土)にかけて、伊万里市黒川公民館主催の「**第1回黒川町防災キャンプ**」が開催されました。

初めての取り組みということで、出前講座として、避難所運営、段ボールシェルターづくり、防災教育、マップづくりなどの指導依頼を受けて、**武雄河川事務所から5名の職員が参加し、24時間にわたり、子どもたちと一緒に避難所生活を体験しながら、防災について学びました。**

夜の防災きもだめし(町あるき)など、子どもたちが飽きないように工夫しながらも、無事に全行程を終えた子どもたち、少しは成長してくれたと思います。

### 出発式 ～黒川小学校から黒川公民館への避難を想定～



ポールとひもをもって避難所へ。各自独自に使ってください。  
後で気づいたことを発表します

### 開会式 ～班運営のルールづくり～



1班では、時間を守ることを目標とします。  
※各班毎でリーダーとルールを策定しました。



### 講話 ～避難所運営～

東日本大震災で災害ボランティアとして活躍された池田さん(中学三年生)の講話。パワーポイントを使って堂々とした発表。将来は防災に携わる仕事がしたいとの事。



伊万里市防災危機管理課による講話(避難所運営及び避難所準備について)

段ボールシェルター をつくってみよう



各班ごとに分かれて、段ボールシェルター作成。各班個性的なものを作成していました。



作成例のとおり三角形を保つ事に苦労しました

段ボール寝袋をつくった子ども



模範解答ではありませんが、「段ボール畳」と「段ボールベッド」も作成し、展示

五角形のシェルターを独自に作成した中学生グループ作成例の三角形よりも安定感も抜群これは全国に紹介すべきと当所建設専門官も絶賛

防災きもだめし(町あるき)、防災マップ作成



差し入れの「梨」、おいしい!



各公民館の他に、お寺や神社にチェックポイントを設置し、一人ずつチェック印を押してもらいました

マップづくり、発表と各班大変よくできました



【参加(開催)しての感想】

防災に関して「泊まり」は初めての試みでした。色々と模索しながらではありましたが、貴重な経験となりました。黒川公民館の方々、お世話になりました。集団となった子どもたちは時間がたつと、各自自主性(個性)が出始めました。私たちがコントロールするのではなく、子どもたちが気づき、発見してもらうように仕向ける事が大事だと感じました。災害時に身を守るために、「想像力」豊かな子どもに育ててもらう事を祈願します。